



友が庭を楽しみにやってくる

なんかに負けるものかと気合いを入れるのだが、6月以来、食欲もなく暗い気持ちは病に負ける。体調不良持ちになりがちだ。

そんな秋日和のある日、友人3人が庭を見に遊びに来てくれた。

お陰で体調不良のことも忘れ、若いころの話に花が咲く。まだ入社して間もないころ、結婚披露宴の司会を頼まれた。もうあれから50年以上が過ぎたのだ

から互いに高齢になるはず

「病は氣から」と言われる。理屈ではわかっているのだが、残念ながら気持ちが病に負ける。体調不良なんかに負けるものかと気合いを入れるのだが、6月以来、食欲もなく暗い気持ちは病に負ける。体調不良持ちになりがちだ。

友人3人が庭を見に遊びに来てくれた。

お陰で体調不良のことも忘れ、若いころの話に花が咲く。まだ入社して間もないころ、結婚披露宴の司会を頼まれた。もうあれから50年以上が過ぎたのだ

から互いに高齢になるはず

夫婦で来られた奥様から手紙が届く。

長い間楽しみにしていました。秋の庭がこんなにきれいだと想像の翼を広げ、感謝しながら帰途につきました」とあ

うものだと改めて思う。

夫婦で来られた奥様から手紙が届く。

長い間楽しみにしていました。秋の庭がこんなにきれいだと想像の翼を広げ、感謝しながら帰途につきました」とあ

## 花を愛で、ケーキを焼く 日々の暮らしの中から⑧

サビエル生誕五百年  
藤屋侃士

607



サンルームの主役「ザザンクロス」



自動泡立て器

えてもらった「ジョイフル・ケーキ」。  
以前は泡立て器で、バターなどを混ぜていたが、今は娘が買ってく

くるみ、乾燥いちぢく、アンジェリカ、チエリーなどがすらりと並ぶ。この組み合わせと下地のジャムで多少味

が異なる。自分には祈りを込めて焼く観想的な時間である。

山口市仁保に女子カルメル会という観想修道院がある。現代人に一番欠けてい

ると思える観想的な物の考え方、見方。自分には「花を愛で、ケーキを焼く」ことは観想的な祈りと思って

いる。

妻は老いても、80代は「老いを楽しみ」、90代は「老いを感謝して生きよう」とよく言う。そして、その根底にある大切な考え方がある。

いつの間にか病のことを忘れていた。病を受け入れ、観想的に老いを生きてゆきたい。そんな日々の暮らし

にしなければと改めてサザンクロスを見る。小さなザンクロスが可愛いい。

さて、退職後、妻の手ほどきで始めたケーキづくり。今では、

妻がデイ・サービスに出て、退職後、妻の手ほどきで始めたケーキづくり。今では、

妻がスペイン人のシスターから教

が良ければ1人で焼く。妻がスペイン人のシスターから教